

## 年末・年始における 事件・事故防止活動出動式を実施



↑出動式の様子

12月8日、双葉警察署による年末・年始における事件・事故防止活動出動式が広野町中央体育館で実施されました。

出動式には、双葉警察署関係者や富岡地区交通安全協会、各町村の自主パトロール隊などが参加し、パトロール強化への協力を呼びかけました。

また、榎葉町合気道教室による演武や、元東京電力女子サッカー部マリーゼに所属していた選手も会場を訪れ、広野小学校の児童にサッカーボールを贈りました。

## ふたば未来学園建設工事 安全祈願祭・起工式



↑祝辞を述べる遠藤町長

11月28日、福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校（仮称）整備事業の安全祈願祭・起工式が広野町総合グラウンド西側の建設予定地で開催されました。

安全祈願祭では、ふたば未来学園高校初代生徒会長の鯨岡洋星さんが現生徒会長の中島蓮さん、内堀知事、鈴木県教育長とともに鍬入れを行いました。

新校舎は平成31年3月に完成し、同年4月から新校舎での授業がスタートする予定です。

## 三郷市の町会長らが広野町を視察



↑挨拶を述べる遠藤町長（写真右）

11月21日、埼玉県三郷市の町会長らが木津市長とともに広野町を訪れ、広野町の復興状況などについて視察しました。

三郷市と広野町は災害時相互応援協定を締結しており、今回の視察受け入れも町会長が災害時の対応について学ぶために行われたものです。

## 東京電力HD小早川社長が来庁



↑小早川社長（写真左から3人目）に意見を述べる遠藤町長（写真中央）

11月24日、東京電力ホールディングス株式会社小早川智明社長が広野町役場を訪れ、遠藤町長、黒田議会議長に対して福島第一原子力発電所事故の収束作業などについて説明を行い、今後の廃炉方針などについて意見を交換しました。

遠藤町長は「福島第一原発事故収束に向けた工程を明確にし、地元住民への丁寧な説明と情報公開を行い、作業に従事する方の安全配慮にしっかり対応してください。」と意見を述べました。

## 環境リレーションズ研究所が 交流イベントを開催



↑環境リレーションズ研究所の皆さんと記念撮影

11月26日、広野町と「ひろの防災緑地活動協定書」を締結している、東京の認定NPO法人環境リレーションズ研究所が主催する交流バスツアーがひろの防災緑地で開催されました。首都圏から参加した約30人のボランティアの方々がコットン畑でのコットン収穫や防災緑地の除草作業を行い、気持ちの良い汗を流しました。広野町の復興状況を学んだほか、下浅見川集会所で広野産の野菜などを食べて、広野町の魅力を感じていました。

## 町民のみなさんがみかん狩りを満喫



↑みかん狩りを楽しむ町民の皆さん

12月12日、広野町役場の西側にある「みかんの丘」で、町民向けのみかん狩りを実施しました。

小雪が舞う寒い日でしたが、晴れ渡った青空の下、参加した方は楽しみながらみかんを袋いっぱい収穫していました。参加者は「ほどよい酸味があり、沢山食べても飽きないので、家族や知人にも食べてほしい。」と話していました。広野産のみかんは、事前に行った放射性物質検査で安全が確認されています。

## 広野駅環境美化推進協議会、 広野町婦人会がJRから感謝状



↑報告に訪れた久田会長（写真左）と木幡会長（写真右）

11月27日、広野駅環境美化推進協議会の久田芳明会長と広野町婦人会の木幡綾子会長が広野町役場を訪れ、広野駅や周辺の美化活動への感謝状をJR東日本水戸支社やJRいわき駅から受けたことを遠藤町長に報告しました。

## ふたば未来学園高生徒と 広野幼稚園児がみかん狩り



↑参加者の皆さんと記念撮影

11月22日、ふたば未来学園高校のスペシャリストコース（商業系）2年生と広野幼稚園児は、折木高倉地区のミカン畑でみかん狩りを行いました。あったか福島観光交流大使でタレントのなすびさんも参加し、高校生や園児たちと交流しながら一つひとつ丁寧に収穫しました。